

放課後等デイサービス評価表集計

〇アンケート回答者5名 集計数5名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	回答 なし	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 設備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか。	2	1	2		・使用できる部屋を使っている。 ・重心の方達が落ち着けるようセラピーマットを移動し安全を確保する。
	②	職員配置数は適切であるか。	2	2	1		・職員が少ない時は、応援職員を依頼し対応している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか。	2	1	1	1	・トイレ入口等狭く、車椅子で通る際危険を感じる。
業務 改善	④	業務改善を進めるための、PDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参加しているか。	5				・1日の目標を設定し、振り返りを行っている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	2	2	1		・集計結果をみている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の開放やホームページ等で公開しているか。	2	3			・法人のホームページに記載する。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		3	1	1	・来年度実施予定である。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	2	2	1		・全員で集まり話し合いの場を設けられたら良い。 ・できるだけ参加したいが業務によっては、参加できないこともある。
適切 な 支 援 の 提 供	⑨	アセスメントを適切に行うい、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	4		1		・面談を行い計画はするが、計画した日程までに作成が間に合っていない。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	2	1	1	1	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	1			・活動の役割を決めている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	3	1	1		
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか。	3	1	1		・時間軸を設定して活動している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動を集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか。	3	1	1		・その日の利用児のコンディションに合わせて個別で対応している。 ・1つの部屋での個別活動が難しい。また、職員配置が増えれば個別対応もできると思う。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している。	5				・朝ミーティングを行い、活動内容や役割について確認している。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	1			・行事等はその日のうちに、日々は朝ミーティングで振り返りを行っている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	3	1	1		・記録やミーティングの場で話し合い改善策を考えている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか。	4		1		・モニタリングは行っているが評価が間に合っていない。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか。	5				

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。	1	3	1	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行なっているか。	5			・手紙でやり取りしている。
	㉒	医療ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか。	1	1	3	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3	1	1	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ以降する場合、それまでの支援内容等の情報提供する等しているか。	1	4		
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	2	1	2	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。	1	1	3	・地域の学校にボランティア依頼を行う。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。		1	4	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4	1		・お迎え時、その日の様子を伝えている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか。		1	4	
保護者への説明責任等	⑳	運営規定、支援内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	2	2		
	㉑	保護者からの子育ての悩み等にたいする相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	3	2		
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。		2	3	
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4	1		・何かあった場合、上司に報告を行っている。 ・苦情があったら、職員間で改善方法を話し合う。
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	2	1	2	・毎月の利用予定表で活動を知らせている。
	㉕	個人情報に十分注意しているか。	4	1		
	㉖	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5			・言葉だけでなく視覚的にわかるようにしている。
	㉗	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	1	2	・行事の案内を出している。
非常時等の対応	㉘	緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか。	1	2	2	・マニュアルが十分ではない。
	㉙	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5			
	㉚	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4	1		
	㉛	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	2	2	1	
	㉜	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	1	2	2	・医師との連携はとれていない。
	㉝	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	4	1		・報告書を作成し、事業所内に回覧している。